

気候情報

2008年2月の日本の天候

- 東・西日本、沖縄・奄美では気温が低かった
- 太平洋側では日照時間が多かった
- 日本海側では降雪量が少なかった

2月の天気概況

上旬や下旬には、短い周期で低気圧が日本付近を通過し、天気は数日の周期で変わった。また、中旬には冬型の気圧配置が続き、ほぼ全国的に低温となったほか、北日本を中心に雪や強風に見舞われた。沖縄・奄美では上・下旬には低気圧や前線の影響で、中旬には季節風の影響で曇りや雨の日が多かった。低気圧の通過、発達にともない、上旬には、東・西日本太平洋側でも曇りや雨または雪となったほか、中旬以降は日本海側の地方では大雪に、また太平洋側の地方も含め強風に見舞われ、特に12日から15日にかけてと、23日から24日にかけては暴風雪、高波、強風などにより被害が発生した。

上旬：東シナ海から本州南岸を低気圧が頻繁に通過し、沖縄・奄美から太平洋側の地方にかけて曇りや雨または雪の日が多かった。大陸の高気圧が北日本中心に張り出したが、東海上での低気圧の発達が弱かったため、北日本や東日本日本海側の降水量や降雪量は少なかった。

中旬：12日から13日にかけて、日本付近を低気圧が発達しながら通過し、その後は冬型の気圧配置が続いた。このためほぼ全国的に低温となった。低気圧の通過にともない広い範囲で曇りや雨や雪となったほか、冬型の気圧配置が続いたことから、北日本を中心に雪や強風が続いた。また、沖縄・奄美では季節風の影響で曇りの日が続いた。

下旬：日本付近を低気圧が頻繁に通過し、通過後には冬型の気圧配置となるなど、天気は数日の周期で変わった。23日から24日にかけては低気圧の通過や通過後の発達にともない暴風雪、高波、強風による被害が発生した。

2月の気候統計

月平均気温：東日本、西日本および沖縄・奄美で低く、北日本では平年並だった。東日本、西日本、および沖縄・奄美では平年を1℃前後下回ったところが多かった。

月降水量：北日本太平洋側で少なかったほか、全

国的に平年並だった。

月間日照時間：北日本日本海側で少なく、沖縄・奄美ではかなり少なかった。一方、北日本太平洋側と西日本では多く、東日本太平洋側ではかなり多かった。東日本日本海側では平年並だった。

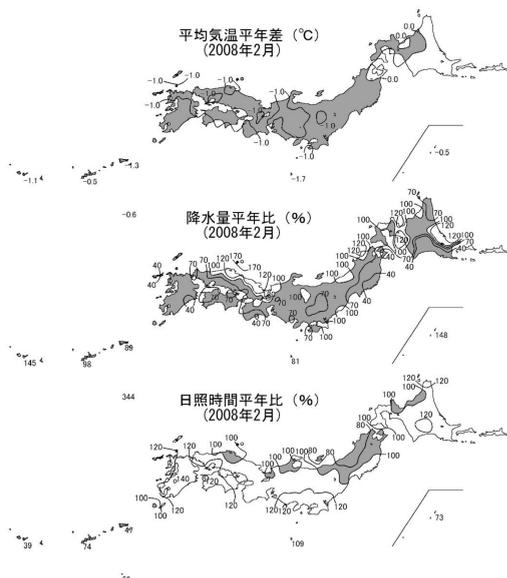
降雪・積雪：降雪の深さ月合計は、北日本から東日本にかけての日本海側で少なく、北日本の太平洋側ではかなり少なかった。一方、東日本から西日本にかけての太平洋側では多かった。西日本日本海側では平年並だった。また、月最深積雪は、北日本と東日本日本海側で平年を下回る場所が多く、東日本太平洋側と西日本では平年並か平年を上回る場所が多かった。

(気象庁観測部統計室)

2月の記録(1位更新のみ)

- ・月降水量多い方から (mm)
 - 南大東島 305.0
- ・月降水量少ない方から (mm)
 - 広尾 7.5
- ・月間日照時間多い方から (時間)
 - 館山 202.6 静岡 229.6 清水 218.9
 - 延岡 224.2 鹿児島 180.5 ほかに11地点
- ・月間日照時間少ない方から (時間)
 - 与那国島 11.2 父島 95.4

2008年2月の平年差(比)図



注) 陰影の部分は、平年より低い(少ない)地域を示す。